



令和2年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和元年7月31日

上場会社名 株式会社 松屋フーズホールディングス
コード番号 9887 URL <https://www.matsuyafoods.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瓦葺 一利
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 丹沢 紀一郎

TEL 0422-38-1121

四半期報告書提出予定日 令和元年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第1四半期の連結業績(平成31年4月1日～令和元年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第1四半期	25,542	8.2	1,269	67.3	1,299	62.6	669	50.8
31年3月期第1四半期	23,608	5.0	758	13.4	799	13.1	443	15.4

(注) 包括利益 2年3月期第1四半期 670百万円 (53.4%) 31年3月期第1四半期 437百万円 (15.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第1四半期	35.12	
31年3月期第1四半期	23.29	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2年3月期第1四半期	65,183	41,250	63.3	2,164.65
31年3月期	65,026	40,808	62.8	2,141.46

(参考) 自己資本 2年3月期第1四半期 41,250百万円 31年3月期 40,808百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期		12.00		12.00	24.00
2年3月期					
2年3月期(予想)		12.00		12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50,200	5.5	1,450	3.6	1,500	5.8	630	35.7	33.06
通期	104,050	6.0	4,150	6.8	4,350	4.0	2,200	0.1	115.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 0 社 (社名) - 、 除外 0 社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年3月期1Q	19,063,968 株	31年3月期	19,063,968 株
期末自己株式数	2年3月期1Q	7,691 株	31年3月期	7,691 株
期中平均株式数(四半期累計)	2年3月期1Q	19,056,277 株	31年3月期1Q	19,056,488 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料のP2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	7
継続企業の前提に関する重要事象等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費に陰りが見られ、貿易摩擦懸念や原油高等の国際経済の不確実性により、景気の先行き不透明感が強まっております。

外食業界におきましては、食材価格や人件費の上昇、為替の変動等により経営環境は一層厳しさを増しております。

このような環境の中で、当社グループは以下のような諸施策を推進し、業容の拡大と充実に積極的に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、牛めし業態4店舗、とんかつ業態4店舗、鮪業態2店舗の合計10店舗を出店いたしました。一方で、直営の牛めし業態4店舗、とんかつ業態1店舗、その他業態1店舗の合計6店舗につきましては撤退いたしました。したがって、当第1四半期連結会計期間末の店舗数はFC店を含め、1,185店舗（うちFC6店舗、海外12店舗）となりました。この業態別内訳としては、牛めし業態958店舗、とんかつ業態191店舗、鮪業態10店舗、その他の業態26店舗となっております。

新規出店を除く設備投資につきましては、31店舗の改装（全面改装1店舗、一部改装30店舗）を実施した他、工場生産設備などに投資を行ってまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、「ごろごろ煮込みチキンカレー」「和風タルタルチキン定食」の期間限定メニューの復刻販売、新商品として「トマトフォンデュソースのビーフハンバーグステーキ定食」、「創業ビーフカレー」を販売いたしました。また、創業祭として『カルビ増量キャンペーン』、2018年6月に開催いたしました“松屋復刻メニュー総選挙2018”のスピンオフ企画である“Twitter松屋ボツメニュー裏総選挙”において1位となりました「焼き牛めし」の販売、「平成のロングセラー“豚”ビビン丼」と「新作“牛”ビビン丼」を『松屋ビビン丼対決』として販売する等を実施いたしました。

これらの取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の連結ベースの業績は次のとおりとなりました。

まず、売上高につきましては、既存店売上が前年同期比104.3%と前年を上回ったことに加え、前年度以降の新規出店等による売上増加分が寄与したこと等により、前年同期比8.2%増の255億42百万円となりました。

売上原価につきましては、原価率が前年同期の32.7%から32.6%とほぼ同水準となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の64.1%から62.4%と改善いたしました。この要因は、売上高の上昇により、固定費の割合が低下したことによるものです。なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比は、前年同期の67.6%から66.6%へと改善いたしました。

以上の結果、営業利益は前年同期比67.3%増の12億69百万円、経常利益は前年同期比62.6%増の12億99百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比50.8%増の6億69百万円となりました。

なお、当社グループにおいては、飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は651億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億57百万円増加いたしました。このうち、流動資産は164億55百万円となり、現金及び預金が7億4百万円減少したこと等によって、前連結会計年度末に比べ12億50百万円減少いたしました。また、固定資産は487億27百万円となり、新規出店や改装実施、工場生産設備などへの投資による有形固定資産の増加等によって、前連結会計年度末に比べ14億8百万円増加いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における負債は239億33百万円となり、短期借入金等が増加した一方、未払法人税等、未払金、賞与の支払い等によって前連結会計年度末に比べ2億84百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は412億50百万円となり、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ4億41百万円増加となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の62.8%から63.3%と向上しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和2年3月期の業績予想につきましては、令和元年5月8日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,491,916	8,787,749
受取手形及び売掛金	1,339,411	1,415,484
商品及び製品	605,097	602,951
原材料及び貯蔵品	3,773,015	4,583,532
その他	2,496,996	1,065,745
流動資産合計	17,706,436	16,455,462
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,083,079	17,356,777
機械装置及び運搬具（純額）	1,625,721	1,920,891
工具、器具及び備品（純額）	1,987,463	2,066,461
リース資産（純額）	1,302,926	1,169,529
土地	9,341,954	9,341,954
建設仮勘定	423,151	1,568,273
有形固定資産合計	31,764,296	33,423,889
無形固定資産		
ソフトウェア	167,461	161,955
その他	84,350	91,268
無形固定資産合計	251,811	253,223
投資その他の資産		
投資有価証券	71,642	71,729
敷金及び保証金	12,400,782	12,375,873
長期前払費用	431,523	435,695
店舗賃借仮勘定	109,358	145,348
繰延税金資産	1,546,043	1,277,695
投資不動産（純額）	200,536	198,695
その他	553,520	555,560
貸倒引当金	△9,761	△9,748
投資その他の資産合計	15,303,646	15,050,848
固定資産合計	47,319,755	48,727,961
資産合計	65,026,191	65,183,424

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,175,724	1,956,305
短期借入金	87,690	3,087,682
1年内返済予定の長期借入金	2,132,756	1,799,311
未払金	4,591,921	4,245,234
リース債務	634,324	608,908
未払法人税等	1,059,806	292,626
賞与引当金	927,418	488,144
役員賞与引当金	—	194
資産除去債務	—	1,686
その他	2,437,486	1,754,837
流動負債合計	14,047,127	14,234,930
固定負債		
長期借入金	7,174,912	6,813,327
役員退職慰労引当金	581,100	568,600
リース債務	772,752	654,113
資産除去債務	1,449,230	1,480,880
繰延税金負債	5,660	5,663
その他	187,152	175,669
固定負債合計	10,170,807	9,698,253
負債合計	24,217,935	23,933,184
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,655,932	6,655,932
資本剰余金	6,963,144	6,963,144
利益剰余金	27,271,571	27,712,151
自己株式	△16,321	△16,321
株主資本合計	40,874,327	41,314,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	588	648
為替換算調整勘定	△66,659	△65,315
その他の包括利益累計額合計	△66,071	△64,666
純資産合計	40,808,255	41,250,240
負債純資産合計	65,026,191	65,183,424

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成30年4月1日 至平成30年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成31年4月1日 至令和元年6月30日）
売上高	23,608,128	25,542,411
売上原価	7,709,248	8,336,687
売上総利益	15,898,880	17,205,724
販売費及び一般管理費	15,140,488	15,936,686
営業利益	758,391	1,269,037
営業外収益		
受取利息	5,674	5,523
受取配当金	1,575	1,575
受取賃貸料	61,275	55,845
その他	45,368	60,959
営業外収益合計	113,893	123,903
営業外費用		
支払利息	11,514	12,876
賃貸費用	53,788	55,503
その他	7,507	24,764
営業外費用合計	72,809	93,145
経常利益	799,474	1,299,795
特別利益		
固定資産売却益	0	59
受取保険金	486	2,164
特別利益合計	486	2,223
特別損失		
固定資産除却損	2,935	4,471
店舗閉鎖損失	732	—
固定資産売却損	528	216
減損損失	9,557	25,822
その他	50	—
特別損失合計	13,804	30,510
税金等調整前四半期純利益	786,156	1,271,508
法人税、住民税及び事業税	99,440	333,928
法人税等調整額	242,949	268,324
法人税等合計	342,389	602,253
四半期純利益	443,767	669,255
親会社株主に帰属する四半期純利益	443,767	669,255

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)
四半期純利益	443,767	669,255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	59
為替換算調整勘定	△6,695	1,344
その他の包括利益合計	△6,632	1,404
四半期包括利益	437,135	670,659
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	437,135	670,659
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、令和元年6月25日開催の定時株主総会において、下記の配当に関する事項を決議し、配当金の支払をいたしました。この結果、当第1四半期会計期間において、利益剰余金が228,675千円減少しております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
令和元年6月25日 定時株主総会	普通株式	228,675	12	平成31年3月31日	令和元年6月26日	利益剰余金

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。